

## インドネシア共和国からの来訪を受けました

平成 30 年 9 月 21 日(金)、インドネシア共和国 SMF(第二次抵当公社:PT Sarana Multigriya Finansial (Persero)、総裁:アナンタ・ウィヨゴ) 及び同国公共事業住宅省の役職員計 6 名が住宅金融支援機構に来訪し、国土交通省から災害公営住宅について、住宅金融支援機構から災害関連融資等について説明を受けました。その後、外部の住宅展示施設を視察し、ハウスメーカーから最新の免震構造住宅の性能等について説明を受けました。

住宅金融支援機構は、インドネシア共和国 SMF とは、2018 年 8 月 13 日に情報交換等を柱とする関係強化の協力覚書 (Memorandum of Cooperation : MOC) の変更契約を締結しています。今回の訪問は、日本における被災者支援制度を参考に、地震による被害を受けたインドネシア共和国における被災者支援制度の拡充を図ることを目的に行われました。

来訪者代表のインドネシア共和国 SMF 総裁から、感謝の言葉とともに、住宅金融支援機構の災害関連融資等について引き続き情報交換をお願いしたいとの申し出がありました。